2023年度

出願書式集

- 一般入学試験
- α 選抜(自己推薦入学試験)
- 帰国生入学試験
- I 選抜(帰国生自己推薦入学試験)

1ページの「出願書類作成上の注意事項」を必ず読んで作成してください。

早稲田大学本庄高等学院

出願書類作成上の注意事項

- 1. 出願書類はすべてA4サイズで作成してください。 ※海外在住者でA4用紙の入手が困難な場合は、A4サイズに準ずる用紙で作成してください。
- 2. 作成者、受験番号の記入について、下表を必ず確認してください。 (受験番号は受験票または出願確認票で確認してください)
- 3. 要領、記入例があるものについては、参照の上作成してください。
- 4. 「入学試験要項」もあわせて確認してください。

出願書式一覧

書式名	作成者	受験番号 の記入	作成方法	使用 入試種別	ページ
調査書	中学校	不要	データ入力推奨 ※「	全	2
調査書作成要領	_	_	_	全	3
調査書の厳封について	_	_	_	全	4
調査書【記入例】	_	_	_	全	5
学年内評価分布表	中学校	不要	データ入力推奨 ※「	α	6
併願者受験番号届	受験生	要	自筆	一•帰	7
活動記録報告書	受験生	要	自筆	α	8
活動記録報告書の記入要領	_	_	_	α	9
活動記録報告書【記入例】	_	_	_	α	10~12
活動実績証明書	受験生・指導者	要	データ入力推奨 ※¹	$\alpha *^2$	13
活動実績証明書【記入例】	_	_	_	α	14~16
<α選抜>志望理由書	受験生	要	自筆	α	17 ~ 18
活動記録報告書に関する資料表紙	受験生	要	自筆	α	19
帰国生入試・Ⅰ選抜出願書類表紙	受験生	要	自筆	Ⅰ·帰	20
出欠の記録・健康の記事	受験生	要	自筆	帰※³	21
帰国生海外生活調査書	受験生	要	自筆	I	22
< I 選抜>志望理由書	受験生	要	自筆	I	23 ~ 24

入試種別略称

- 全:全入試種別共通(不要な場合もありますので、入学試験要項を確認してください)
- -: 一般入学試験 帰:帰国生入学試験 $\alpha:\alpha$ 選抜 I:I 選抜
 - ※ 当学院ウェブサイトでExcelファイルを公開しています。 可能な限りデータ入力での作成を依頼してください(手書きの書類も受理します)。
 - 2 「活動実績証明書」は α 選抜出願者のうち、該当者のみ提出が必要となります。詳細については、9ページ「活動記録報告書の記入要領」の「8. その他注意事項」をご覧ください。
 - 3 I 選抜と併願する場合は「出欠の記録・健康の記事」の提出は不要です。

受験	α / I	
番号	一般/帰国	

2023年度(早稲田大学本庄高等学院用)

調査書

学	フリカ [*] ナ 性	現住	
籍	氏 名	所	
<i>Ø</i>		中学年校月	
記録	生年月日	転入学等	業込 卒業・卒業見込
	各教科の学習の記録		総合所見
	^{学年} 1 年 2 年 3 年	Ē	
	国語		
評	社会		
	数 学		
	理科		
	音楽		
	美術		
定	保健体育		出欠の記録健康の記事
	技術·家庭		授業日数 欠席日数 欠席理由
	外 国 語 (英 語)	_ 1	年
	小計		
選	学年 選択教科名 評分	<u> </u>	2 年
択			
教			3 年 _{月末迄})
科		(12)	7.A.E.)
特別	1年		
活			
動	2年		
の記			
録	3 年		
	上記の記載事項に相違ありません。		
	当生徒は、早稲田大学本庄高等	学院を	を第一志望とし、合格した場合は入学を確約できる者である。(注)
	記入日 能・	人者	
	学校名	~ 1	· ———
	学校所在地		
	電話番号 校長	氏名	校 長 公 印

(注) 生徒が α 選抜/I 選抜に出願する場合、生徒の志望を必ず確認のうえ、 口にチェックを入れてください。

一般/帰国生入試にのみ出願する場合は、チェックは不要です。

α選抜に出願するための調査書につい ては、「学年内評価分布表」(書式集6 ページ)を必ず添付ください。

調査書作成要領

1. 全般

- (1) 調査書の記入にあたっては、指導要録の書式に従って記入してください。
- (2) 年表記は、全て「西暦」で記入してください。
- (3) 未記入欄(該当事項がない欄)には、手書き作成であれば斜線(/)を、データ作成であれば*を記入してください。
- (4) 字句等を訂正するときには、必ず**学校長公印を用いて訂正印**を押してください。 ※学校長や担任教員の個人印による訂正は不可となりますので、注意してください。
- (5)「調査書の厳封について」(4ページ)に従い、厳封(要厳封印)してください。

2. 学籍の記録

- (1) 志願者の名前、フリガナ、生年月日、入学年月を記入してください。
- (2) 住所の欄は、学校側で出願者本人に「現住所」を必ず確認の上、記入してください。
- (3) 性別の欄は該当する性別を記入してください。
- (4) 転入学等の欄は、当生徒が転入・編入をした場合のみ二行に分けて記入し、一行目には転入・編入年月日を、 二行目には転入・編入前の学校名を記入してください。

転入・編入の文字が記入されている欄は、該当するものを残し、該当しないものを消してください(※)。

(5) 卒業見込・卒業については、上段に卒業・卒業見込の年月を記入してください(※)。 下段の卒業見込・卒業の文字は、該当しないものを消してください。 ※手書きで作成する場合は、該当するものに丸をつけてください。

3. 各教科の学習の記録

(1) 「評定」の1・2年の欄には、指導要録の各教科の5段階評定を記入してください。

3年の欄には、第1学期及び第2学期の成績によって判定した5段階評定を記入してください。

ただし、2学期制をとる中学校の3年の成績については、中学校の判断により、2022年12月までの評定を5段階評定で記入してください。

- ※国内中学校・海外日本人学校から転入してきた者については、前の学校から引き継がれた指導要録 の写しを確認し、ご記入ください。
- ※新型コロナウイルス感染症の影響による休校等で評価が困難な場合は、手書き作成であれば斜線、 データ作成であれば*を記入してください。
- ※海外現地校・インターナショナルスクールから編入してきた者について、当該学校在籍期間の評価欄に未記入が生じる場合は、手書き作成であれば斜線、データ作成であれば*を記入してください。
- (2) 「選択教科」の欄は、履修した学年、教科名及びその評定を記入してください。 評定は、5段階評価でなく、中学校の評価方法で記入していただいてもかまいません。 また記入内容がない場合は空欄でかまいません。

4 総合所見

学習に対する努力や態度等の日常の学習状況、進路に対する意識、趣味、特技等を総合的に記入してください。

5. 出欠の記録

授業日数および欠席日数、欠席理由を記入してください。

3年次は、12月末までの授業日数、欠席日数、欠席理由を記入してください。欠席が無い場合は0を記入してください。

欠席理由について、**欠席が1日でもある場合は必ず理由を記入**してください。欠席が無い場合は手書き作成であれば斜線、データ作成であれば*を記入してください。

※学年途中で国内中学校・海外日本人学校から転入してきた者については、当該学年の授業日数・欠席日数 等に前籍校の情報も必ず加えて記入してください。

6. 健康の記事

健康上の特記事項がある場合は具体的に記入してください。

※身体機能の障がいや疾病等により、受験・就学に際して配慮を必要とする場合には、出願に先立ち、出願 者本人より当学院に問い合わせをするようご指導ください。

7. 特別活動の記録

中学校3年間の学級活動、生徒会活動、部活動(全国大会や県大会の出場等を含む)およびその他学校内外における特別な活動について、主な実績を記入してください。

また、各種検定等について、特筆すべき事項があれば記入してください。

8. 記入者氏名等

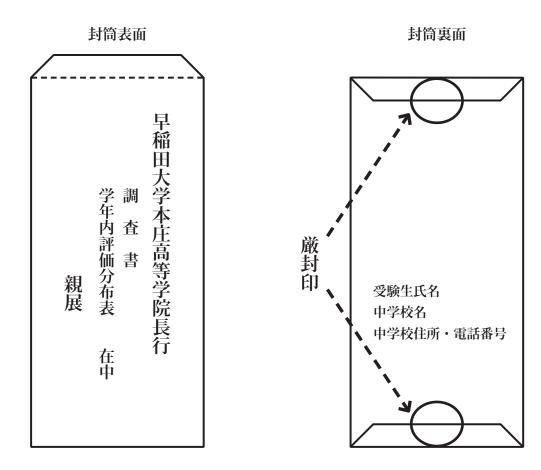
- (1) 志願者が α 選抜または I 選抜に出願する場合は、を第一志望とし、合格した場合は入学を確約できることを本人に確認した上で、 \square にチェック(ν)を記入してください。
- (2) 記入年月日、記入者の職と氏名、学校名、学校所在地、電話番号、校長氏名を記入してください。
- (3) 記入者の印鑑と校長公印を押印してください。

9. その他

データで作成する場合、必要に応じてフォントサイズを調整して構いません。

調査書の厳封について

- 1. 調査書の作成後、下図のとおり封筒の記入・厳封をしてください(横書きでも問題ありません)。封筒は、長形3号のもの、または中学校所定のものを使用してください。
- 2. 厳封後、受験生に渡してください。受験生が当学院へ郵送します。



※「学年内評価分布表」はα選抜のみ

<必ずチェックしてください>
□1字でも訂正がある場合は、校長公印を用いて訂正している
□欠席日数が1日でもある場合、理由が明記されている
□厳封されている

受験	α / I	
番号	一般/帰国	

2023年度 (早稲田大学本庄高等学院用)

調査書

学籍	フリカ゛	ナーワ	'セダ	タロウ	性 別	現 住 所		埼∃	医県本庄市	7栗崎	239-3	
の	氏 4	名 <u></u>	早稲田	太郎	男	入 学年 校 月	2	020/4/	1	卒卒業	2023/3/3	31
記録	生年月	旦	酒暦2007	7年5月5	日生	転入学等			から転入・編入	見 業込	卒業見辺	<u>.</u>
	各		の学習	の記	録				総合所	. 見		
	教科	学年	1 年	2 年	3 年	これに	は記入例	「です。				
	国	語	5	5	5							
評	社	会	5	5	5							
	数	学	5	5	5							
	理	科	5	5	5							
	音	楽	5	5	5							
	美	術	5	5	5							
定	保健	体 育	5	5	5		出欠	の記	録	俁	ま 康 の 記	事
	技術	・家庭	5	5	5		授業日数	欠席日数	欠席理由	特記	事項なし	
	外 (英	国 語 語	5	5	5	1 年	160	1	通院			
90	135	小計	45	45	45	1 +	100	1	地死			
選	学年	選	択 教 和	斗名	評 定	2 年	158	2	風邪 (1)			
択	3	文学	を読む		A	2 +	100	۵	通院(1)			
教						3 年	98	0	*			
科						(12月末迄)	00	Ŭ				
特	1年	これ	は記入	.例です	0							
別活				<i></i>								
動	2年	これ	は記入	.例です	0							
の		_ 1	\ 1 == = =	/rl 1								
記録	3 年	これ	は記入	.例です	0							
		t-bt										
-	_		耳原に相違			17-ha . 2. Anho		Λ .le	- 10 A) 1 3 W.	2 74 /4	- J	(22-)
		当生	使は、早村	前田 大学 4	上局等字	阮を弗一	・志望とし、	, 合格し7	こ場合は人字の	ど惟がい	ぎきる者である。	(注)
	記入日 西暦2022年12月24日 龍 入 者 教諭 〇〇 〇〇 印											
1												
	学村	交 名	△△市	$\Delta \Delta \Delta \Delta$	中学校							
			△△市 △△県			XXXX-	-Х					

(注) 生徒が α 選抜/I 選抜に出願する場合、生徒の志望を必ず確認のうえ、 \Box にチェックを入れてください。

一般/帰国生入試にのみ出願する場合は、チェックは不要です。

α選抜に出願するための調査書については、「学年内評価分布表」(書式集6ページ)を必ず添付ください。

学院使用欄

2023年度 α 選抜 (早稲田大学本庄高等学院用)

(受験番号)

学年内評価分布表

西曆 年 月 日

学校名

校長氏名

校長公印

このことについて、下記のとおり報告します。

記

第3学年の各教科の評定別人数

				各	教 科	の学習	の記	録			
		教科	玉	社	数	理	音	美	保 健 体	技術・家庭	外国語
評	定別		語	会	学	科	楽	術	育	庭	語
5	人	数									
	割	合 (%)									
4	人	数									
4	割	合 (%)									
3	人	数									
	割	合 (%)									
2		数									
		合 (%)									
1	人	数									
	割	合 (%)								†	
第:	3 学年	人数合計									

備考 「評定別」の $1\sim5$ の各欄への記入は、「人数」または「割合(%)」いずれかでかまいません。 割合(%)は、小数第一位を四捨五入してください。 「第3学年人数合計」欄は必ず記入してください。

以上

受験番号	
(一般・帰国生入学試験)	

併願者受験番号届

一般入学試験・帰国生入学試験出願に際して、 α 選抜・I 選抜試験の受験番号を下記のとおり届け出ます。

記

◆氏名:			
◆出願する入試の	の種類(いずれかに	○をつけて	てください。)
Ξ	一般入学試験	•	帰国生入学試験

◆ α 選抜受験番号(一般入学試験に○を付けた場合):

4 1

◆ I 選抜受験番号 (帰国生入学試験に○を付けた場合):

5 0

※本届は、一般入学試験または帰国生入学試験の出願の際に提出してください。 α 選抜または I 選抜の出願書類には同封しないでください。

2023 年度 α 選抜

フリガナ

受験番号

A

男・女

光學出位哲子

※記入要領および記入例を参照して記入してください。

資 本 中						資資本			資料番号		
予選順位	\	\	\	\	\						
予選名称											
予選の 有無	本 ・ 無	本 ・無	本 ・ 無	本 無	小	(幸)			活動内容		
特記事項(成績・記録、 ポジション、受賞名)						内容 (取得級·段位等)					
順位	\	\	\	\	\						
レキ゛ュラー・ 身手レキ゛ュラー	・レギュラー ・非レギュラー	・レギュラー・非レギュラー	・レギュラー ・非レギュラー	・レギュラー・非レギュラー	・レギュラー・非レギュラー				•委員•担当等		
種目等									役職·委員		
主催者						認定機関等の 名称			所属団体		
大会・コンクール等 名称						資格等の 名称			活動期間 (西曆)		
開催年月(西暦)						取得年月 (西暦)				学校内外での活動	学校内外での活動
	u	ĺ	8				E	,		(4)	

※ (ア) に記入した活動については、「活動実績証明書」を作成し、提出してください。

活動記録報告書の記入要領

※以下に加えて、記入例(10~12ページ)も参照してください。

- 1. 表の項目 (ア) ~ (ウ) のうち、最もアピールしたいもの1つを○で囲んでください(各項目の内容は以下のとおり)。
 - (ア) 学校内外の諸活動により、文化・芸術・スポーツ等の分野で都道府県大会以上の大会またはコンクールに 出場し、個人もしくは集団の一員として特に優れた成績をあげた。
 - (イ) 資格試験・技能検定等で優れた成績・評価を得た。
 - (ウ) 学業において総合的に極めて優秀であり、学校内外で積極的な諸活動を行った。
- 2. 最もアピールしたい活動を選択した項目の記入欄の最上段に記入してください。
- 3. 選択した項目について、最もアピールしたい活動以外についても記入することができます。複数記入する場合は、アピールしたい順に上から記入してください。
- 4. 選択した項目以外の活動についても該当するものがある場合、記入することができます。各項目の記入欄にアピールしたい順に上から記入してください。
- 5. 「活動記録報告書」は一枚のみ提出可能です。
- 6. 表の加工(行の追加など)は一切認めません。活動記録報告書 1 枚あたりに記入できる活動内容の数は以下のとおりです。
 - (ア) 5つ、(イ) 4つ、(ウ) 2つ
- 7. 「志望理由書」には第一志望としている理由、入学してから自分がしたいと思うことを1000字以内で記入してください。
- 8. その他注意事項
 - (1) 中学校3年間の活動・成果について記入してください。小学校時代の活動・成果については記入できません。
 - (2)「資料番号」欄には、資料番号を記入し、「活動記録報告書に関する資料表紙」に資料を貼付してください。 その際、資料番号を一致させてください。
 - (3)「活動記録報告書」の(ア)の記入にあたっては、以下の点に留意してください。
 - ①大会・コンクール等の名称は省略しないで、正確に記入してください。
 - ②ここでいうレギュラー・非レギュラーとは、例えばスポーツの分野であれば、当該の成績を収めた時に 実際にプレーした、あるいは音楽の分野であれば、当該の成績を収めた時に実際に演奏に加わった、と いう意味です。

したがって、「ベンチ入りはしたが出場はしなかった」等の場合は、非レギュラーに○をつけてください。なおレギュラーに○をつけた場合には、「特記事項(成績・記録、ポジション、受賞名)」欄にフル出場か途中出場・途中交代の別を明記してください。また、トーナメントやリーグ戦形式で大会が行われた場合は、トーナメントまたはリーグ戦表を「活動記録報告書に関する資料表紙」に貼付してください。

③順位

スポーツ分野においては、当該種目の出場者数あるいはチーム数に対する順位を記入してください (例: 2/32)。文化・芸術分野等における受賞を順位で示すことが不可能な場合には、当該大会における主な賞の名称と各賞の受賞者数の一覧を、資料とあわせて「活動記録報告書に関する資料表紙」に貼付してください。

(4)「活動記録報告書」の(ア)に記入する内容については、各試合等における出場等の状況が書かれた「活動実績証明書」(13ページ)を別途作成し、提出してください。「活動実績証明書」の内容の記入は受験生または指導者(監督等)のどちらでも構いませんが、末尾の記名・押印は指導者(顧問等)が行う必要があります。従って、指導者(顧問等)が異なる複数の活動を「活動記録報告書」の(ア)に記入する場合は、複数枚の「活動実績証明書」を作成することとなります。なお、「活動実績証明書」はデータ入力での作成が可能です。excelファイルは当学院ウェブサイトに公開しています。

く記入例>最もアピールしたい活動が(ア)の場合 以下①~⑤をご確認ください。

			王三春以7十二二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	②取むノニールしたい。お割ぬが も記入することができます。 アポード・セン語 7	してください。				④(イ)についても該当するもの があれば、アピールしたい順	に上から記入してください。			⑤(ウ)についても該当するもの があれば、アピールしたい順	に上から記入してください。
ڎۣ	数 数 中	Θ	©	©		abla	資料 番号	4	(i)		abla	資本	<u></u>	\exists
いる活動してくださ	予選 貸 順位 番	0 / 0	\	\	\	\	<u>%≡</u> ₩¤					<u> </u>		
②最もアピールしたい活動を最上段に記入してください。	予選の 予選名が 有無	(有)無 ○○大会	有無 △△コンクール	有無	有・無	有·無	字: 					活動内容	0000000000	
	順位 特記事項(成績・記順位 録 ポッション 受賞名)	○/○ 第○位 フル出場	/ △△賞	□/□ 第□位 途中出場			内容(取得級・段位等)						000000000000000000000000000000000000000	
	種目等 レギュラー・ 順	・非レギュラー	レキュラー ・非レギュラー	・レギュラー	・レギュラー・非レギュラー	・レキュラー・非レギュラー		級	段			役職•委員•担当等		
	—— 種	0	\bigcirc				D	〇〇級	△△段			炎	00後	
	主催者	買牽○○	△△協会	○□協会			認定機関等の 名称	○○協会	△△協会			所属団体	00四体	
たいものをさい。	大会・コンクール等 名称	○○ 大 參	ムトコンクール				資格等の 名称	〇〇検定	△△技能検定			活動期間 (西暦)	○○年○月~ ○○年○月	
①最もアピールしたいものを 〇で囲んでください。 /	開催作月(西暦)	000年0月	0000年0月	〇〇〇〇年〇月			取得年月 (西暦)	〇〇〇〇〇年〇月	0000年0月				学校内外 での活動	学校内外で の活動
ē									3				(4)	

く記入例>最もアピールしたい活動が(イ)の場合以下①~⑤をご確認ください。

			(ア)についても該当するも	のがあれば、アピールしたい 順に上から記入してください。					③最もアピールしたいもの以外	も記入することができます。 アピールしたい順に上から記	入してください。		⑤(ウ)についても該当するも のがあれば、アピールしたい	順に上から記入してください。
略	資料 番号	Θ	©	· ·				(4)	(n)	·		資 番 号	©	
いものを ださい。	予選 順位	0/0	/	\	\	\	X-m/ 1/4		Г			X2m/ 1//m		
②最もアピールしたいものを最 上段に記入してください。 	予選の 有無 予選名称	有無 ○○大会	有(無)	有無	有·無	有·無	>					活動内容	000000000	
	特記事項(成績・記 録、ポジョン、受賞名)	第〇位 フル出場	Ä∇∇	第二位 途中出場			内容(取得級・段位等)					招	000000000000000000000000000000000000000	
	順位	0/0	\	\	\	\							000	
	レギ [、] ュラー・ 非レギ [、] ュラー	・レギュラ ・非レギュラー	・ ・ ・ 手レギュラー	1.4.7-	・レキ ^ュ ュラー ・非レキ [・] ュラー	・レギュラー ・非レギュラー						·担当等		
	種目等	00	$\nabla\nabla$					○○級	○○校	#\		・ 役職・委員・担当等	00後	
	主催者	留牽○○	△△☆	□□な会			認定機関等の 名称	〇〇協会	△△□	□□な金		所属団体	〇〇団体	
たいものを さい。	大会・コンクール等 名称	00大会	$A - C \lor C \land \triangle$				<u>資格等の</u> 名称	○○検定	△△技能検定			活動期間 (西曆)	○○年○月~ ○○年○月	
①最もアピールしたいものを 〇で囲んでください。 //	開催年月(西暦	HO-10000	0000年0月	0000年0月		_	(取得年月 (两暦)	0000年0月	0000年0月	0000年0月			学校内外 での活動	学校内外で の活動
lacksquare			ĵ	5				7	(F))			(4)	

く記入例>最もアピールしたい活動が(ウ)の場合 以下①~⑤をご確認ください。

			(例(ア)についても該当するもの	があれば、アピールしたい順に上から記入してください。					⑤(イ)についても該当するもの があれば、アピールしたい順	に上から記入してください。				③最もアピールしたいもの以外 も記入することができます。
	資海本中	Θ	0				資料 番号	(m)	9		ightharpoons	香料 器 号	(g)	
	予選	0/0	\	\	\	\	% <u>₩</u> ₩					沙川 木田		
②最もアピールしたいものを 最上段に記入してください。 	予選の 予選名称	有 無 ○○六会	有無 △△コンタール	△ •無	有·無	有·無						活動内容	000000000	000000000
	特記事項(成績・記録、ポッション、受賞名)	第〇位 フル出場	≅ ∨ ∨				内容(取得級・段位等)					操	000000000000000000000000000000000000000	000000000000000000000000000000000000000
	レキ゛ュラー・ 非レキ゛ュラー・ 順位	(デュラー) () () () () () () () () () () () () ()	チュラー・手にキュラー	・レギュラー・非レギュラー	・レギュラー ・非レギュラー	・レキ、ュラー・非レキ、ュラー						役職・委員・担当等	00	00
	種目等	0						〇〇幾	△△段			役職·委	00後	〇〇職
	主催者	〇〇連盟	△△協会				認定機関等の 名称	〇〇協会	△△協会			所属団体	〇〇団体	○ ○
①最もアピールしたいものを 〇で囲んでください。 /	大会・コンクール等 名称	00大会	ハーケイロン				資格等の 名称	○○検定	△△技能検定			活動期間 (西暦)	○○年○月~ ○○年○月	○○年○月~ ○○年○月
①最もアピ・ 〇で囲ん	開催年月 (西曆)	0000年0月	0000年0月) 取得年月 (西暦)	〇〇〇〇年〇月	(人) ○○○○○年○月				学校内外 での活動	学校内外で の活動
			ĵ	8					3		_	>(

汪	勈	宔	績	証	昍	1
/0	多川	ᆽ	小坦	ᄣ	תר	

受験番号	
フリガナ	
氏名	

【注意事項】

- ・本書式は、「活動記録報告書」の「(ア)」欄に活動を記入する場合のみ、提出が必要となります。
- ・「活動概要」の記入は受験生または指導者(顧問等)のどちらでも構いませんが、末尾の証明欄は 指導者(顧問等)が記名・押印してください。
- ·「活動記録報告書」の「資料番号」と本書式の表左列「資料番号」を一致させるよう記入してください。
- 受験生が実際に出場等をした試合等についてのみ、記入してください(選抜等への選出の場合は除く)。

		活動概要	
資料 番号	大会等の名称	成績/記録等	出場時間・ポジション・登録状況等 ※個人で行うスポーツ・文化活動等の場合は 記入不要。
/++ →			
備考			

上記、活動概要の記載事項に相違ありません。								
名	所属団体名							
名	指導者(顧問等)名							
※自署の場合は押印不								

記入例① (団体種目)

活動実績証明書

受験番号	41999
フリガナ	•• ••
氏名	•• ••

【注意事項】

- ・本書式は、「活動記録報告書」の「(ア)」欄に活動を記入する場合のみ、提出が必要となります。
- ・「活動概要」の記入は受験生または指導者(顧問等)のどちらでも構いませんが、末尾の証明欄は 指導者(顧問等)が記名・押印してください。
- •「活動記録報告書」の「資料番号」と本書式の表左列「資料番号」を一致させるよう記入してください。

* 文縣	・受験生が実際に出場等をした試合等についてのみ、記入してください(選抜等への選出の場合は除く)。 - であるできる。							
資料 番号	大会等の名称	成績/記録等	出場時間・ポジション・登録状況等 ※個人で行うスポーツ・文化活動等の場合は 記入不要。					
1	令和●年度ソフトテニス●●大会	団体戦ベスト8	【1回戦】・【2回戦】 ●番手					
2	令和●年度バレーボールJOCジュニア オリンピック全国都道府県対抗中学バレーボール大会	全国大会ベスト16(県選抜選手)	【2回戦】 ポジション:リベロ 出場時間:フル出場 ※県選抜選手は●●県から●名選出					
3	令和●年度 男子バスケットボール総合体育大会 ●●県予選	ベスト4	【1回戦】・【2回戦】・【3回戦】 先発出場、ポジション:スモールフォワード 出場時間:フル出場 【準々決勝】 先発出場、ポジション:スモールフォワード 出場時間:約10分					
		のみ記入 例えば、ラ あったが、	実際に出場した試合についてしてください。 トームは県大会でベスト4で本人の出場は準々決勝まで 準々決勝までの出場状況を記さい。					
団体	導者(顧問等)の方がご記入くだる 体等に所属していない場合、所属 名は在籍中学校とし、担任の教員 署名してください。							

※自署の場合は押印不要

記入例② (個人種目)

活動実績証明書

受験番号	41999
フリガナ	•• ••
氏名	•• ••

【注意事項】

- ・本書式は、「活動記録報告書」の「(ア)」欄に活動を記入する場合のみ、提出が必要となります。
- •「活動概要」の記入は受験生または指導者(顧問等)のどちらでも構いませんが、末尾の証明欄は 指導者(顧問等)が記名・押印してください。
- ・「活動記録報告書」の「資料番号」と本書式の表左列「資料番号」を一致させるよう記入してください。 ・受験生が実際に出場等をした試合等についてのみ、記入してください(選抜等への選出の場合は除く)

	活動概要							
資料 番号	大会等の名称		成績/記録等	出場時間・ポジション・登録状況等 ※個人で行うスポーツ・文化活動等の場合は 記入不要。				
	●年学校総合体育大会●●県大会 (100m)	●位/●/ 記録:●€						
1	同大会●●市予選会(100m)	●位/● <i>)</i> 記録:●●						
	●年度剣道●●大会	個人ベス	⊦ ●					
2								
備考								
<i> </i> 1/5								
	導者(顧問等)の方がご記入くだる 体等に所属していない場合、所属							
	体名は在籍中学校とし、担任の教員等は名は在籍中学校とし、担任の教員等は記、活動概要の記載事項に相違ありません。							
が	署名してください。		所属団体名	××市立××中学校 ××部				
			指導者(顧問等)名	●● ●● 印				

※自署の場合は押印不要

記入例③ (文化活動)

活動実績証明書

受験番号	41999
フリガナ	•• ••
氏名	•• ••

【注意事項】

- ・本書式は、「活動記録報告書」の「(ア)」欄に活動を記入する場合のみ、提出が必要となります。
- ・「活動概要」の記入は受験生または指導者(顧問等)のどちらでも構いませんが、末尾の証明欄は 指導者(顧問等)が記名・押印してください。
- ・「活動記録報告書」の「資料番号」と本書式の表左列「資料番号」を一致させるよう記入してください。

- 文為	・受験生か実際に出場等をした試合等についてのみ、記入してください(選抜等への選出の場合は除く)。							
	活動概要							
資料 番号	大会等の名称	成績/記録等	出場時間・ポジション・登録状況等 ※個人で行うスポーツ・文化活動等の場合は 記入不要。					
1	日本クラシック音楽協会第●回日本クラ シック音楽コンクールフルート部門全国 大会	第●位(●点/●点満点)						
2	●年度県美術展	県知事賞(●人/●人中) (県知事賞は最上位の賞である)						
3	●年度第●回日本吹奏楽コンクール中 学校の部	●賞(●校/参加校●校中)	部長/演奏楽器:フルート					
4	●年度●●書道展	特選(●人/●人中)						
備考								
団体	指導者(顧問等)の方がご記入ください。 団体等に所属していない場合、所属団 体名は在籍中学校とし、担任の教員等 が署名してください。 ・							
		指導者(顧問等)名	●● ●● 印					

※自署の場合は押印不要

<α選抜>志望理由書



受験番号	フリガナ	男
	氏 名	. #

※当学院を第一志望としている理由、入学してから自分がしたいと思うこと、および自己PRを横書き1000字以内で記入してください。 ※黒のボールペンまたはペンを使い、受験生本人が記入してください(鉛筆での記入および代筆は不可とします)。

<α選抜>志望理由書



受験番号	フリガナ	男
	氏 名	

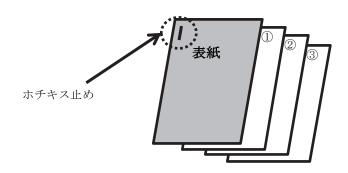
活動記録報告書に関する資料表紙

※提出する資料がない場合もこの用紙を提出すること

受験番号	フリガナ	
		男
	氏 名	
		女

<作成手順>

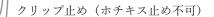
- 1. 活動実績を示す資料をA4サイズにコピーする
- 2. 活動記録報告書に記入した資料番号を、該当する資料の右上に朱書きする
- 3. 資料番号順に資料を並べる(下図参照)
- 4. 本用紙1枚を表紙として左上をホチキス止めする(下図参照)



《注意事項》

- 1. 活動記録報告書に書かれた内容と関係のない資料は提出しないでください。
- 2. 活動を証明する資料がない場合は、その理由を以下の欄に記入してください。
- 3. 活動実績証明書を提出する場合、活動実績証明書は本用紙にホチキス止めせずに 提出してください。

(資料がない場合の理由)



資格認定番号	受験番号	
フリガナ		男
氏 名		•
		女

(資格認定番号は認定通知書に記載されているHから始まる4桁の番号です)

帰国生入試·I選抜出願書類 表紙

提出する書類の「書類番号」を赤色の〇で囲み、この用紙を表紙とし、「書類番号」順にクリップ止めしてください。また各書類の1ページ目の右上に「書類番号」をご記入ください。※**指定のない書類(推薦書など)は提出しないでください**。

書類番号	入試種別	書類名
1	I・帰	帰国生出願資格認定通知書
2	帰	出欠の記録・健康の記事
3	I・帰	調査書 ※1, ※2
4	I・帰	現地校・インター校の成績を証明する書類 ※1,※2
5	I	現地校・インター校最終修了学年の成績・所見等に対する日本語訳 ※2
6	I・帰	国内中学校・日本人学校の成績証明書または成績通知書の写し ※2
7	I・帰	在学証明書 ※ 2
8	帰	併願者受験番号届 ※3
9	I	英語力を証明する書類
10	I	帰国生海外生活調査書
11	I	〈I 選抜〉志望理由書
12	I・帰	保険証・パスポート等 (氏名・生年月日が確認できるもの) のコピー ※4

- ※1 **書類が厳封されている場合はそのままご提出ください**。書類番号は封筒の端にご記入ください。
- ※2 提出の要否は、帰国生出願資格認定通知書にて確認してください。
- ※3 「併願者受験番号届」はI選抜と帰国生入試を併願する方のみ提出してください。「併願者受験番号届」を提出する方は、本表紙と併願者受験番号届のみを 帰国生入試出願の際に提出してください。
- ※4 調査書を提出しない場合で、かつ「書類番号」4、6、7のいずれの書類にも生年 月日の記載がない場合のみ、提出してください。

以 上

2023年度 帰国生入試 (早稲田大学本庄高等学院用)

受験番号	
フリガナ	男
氏 名	
	女

出欠の記録・健康の記事

下表の「欠席日数」と「理由」を記入してください。また健康上特に報告するべき事項があれば合わせて記入してください。受験上の配慮を申請する場合は、別途、当学院事務所にご相談ください。

	欠席日数	理由	健康上の特記事項
2020年4月~			
2021年3月			
0004 = 4 =			
2021年4月~			
2022年3月			
2022年4月~			
2022年12月			

※在籍していた学年の始期・終期に関わらず、上記表の期間で記入してください。 ※国内中学校または日本人学校在籍者で調査書を提出する場合でも、必ず記入してく ださい。

以上

受験	I選抜	
番号	帰国	

2023年度 I 選抜 (早稲田大学本庄高等学院用)

帰国生海外生活調査書

※受験生本人が、記入してください。

1	氏 名					
	<i></i>	小学校から通算した海外在		年	ヶ月	
2	海外在住歴について	(内、現地校・インター杉	交在学期間	年	ヶ月)	
3	海外の最終在学校に	国 名		(州名等)
	ついて(中学に相当 する学年であること)	所在都市名				
) 0 1 1 (3) 0 2 2)	学校名				
		在学(西暦)	年	月 ~	年	月
		生徒数 男子:約	名	女子:約	名	
		 ※ 海外での 最終在学年 月	きの学年人数	女を記入		
4	欠席について		欠席日数	Ź	て席理由	
	※学年の始期・終期に関わらず、右記の期間で記入してください。	2020年 4 月~ 2021年 3 月				
	※国内の中学校や日本人 学校在籍者で調査書を	2021年 4 月~ 2022年 3 月				
	提出する場合でも、必 ず記入してください。	2022年 4 月~ 2022年12月				
5	現地校での生活について (含インター校)	①学校生活の思い出				
	※現地校・インター校					
	在学経験者のみ記入 してください。		.			
	※できる限り中学校で	②学校生活で困ったこと				
	の情況をご記入くだ					
	さい。 (小学校での経験を含					
	めて書くことはかま	③授業以外に行っていた活	 :動			
	いません。)	(課外活動やクラブ等にま	ける成果がる	あればそれも記入)		
6	自己アピール					

< [選抜>志望理由書

/ 1	1
\	

受験番号 フリガナ 氏 名 女	
-------------------------------	--

※当学院を第一志望としている理由、入学してから自分がしたいと思うことを、横書き800字以内で記入してください。 ※黒のボールペンまたはペンを使い、受験生本人が記入してください(鉛筆での記入および代筆は不可とします)。

=				 						
200										
400										

< [選抜>志望理由書



受験番号	フリガナ	男
	氏 名	· 女

_										
600										
-										
80										

早稲田大学本庄高等学院